

Ⅱ 基本理念・基本目標

1 基本理念

前計画の『第二次川越市生涯スポーツ振興計画』では、計画の愛称を「かわごえ スポーツ21 ～元気いっぱい・笑顔いっぱい・仲間いっぱい～」と定めていました。

この中の「元気」、「笑顔」、「仲間」のキーワードを引き続き使用し、本市の目指すべき姿としました。

スポーツを通じて、身体も心も「元気」になっていきます。

スポーツを通じて、楽しくなってきた思わず「笑顔」になっていきます。

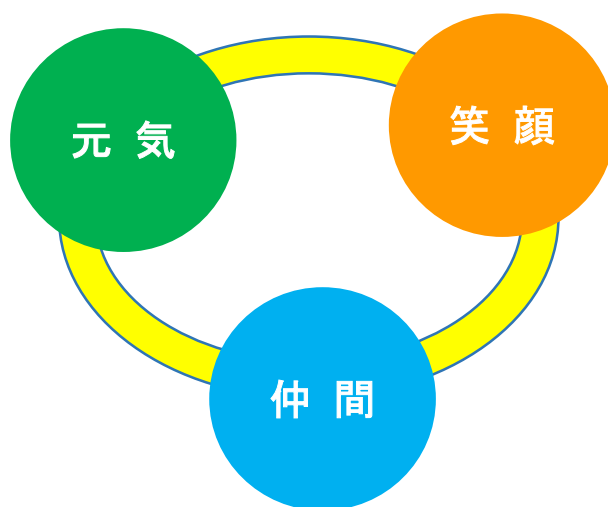
スポーツを通じて、チームや対戦相手などの「仲間」ができます。

また、『第四次川越市総合計画』の「生涯スポーツの推進」の分野では、「生涯にわたり心身ともに健康で豊かな生活を実現すること」を目的としています。

本計画では、上記のキーワードと目的を踏まえ、基本理念を以下のとおり設定いたします。

基本理念

「元気」「笑顔」「仲間」があふれるスポーツのまち



2 基本目標

基本理念を実現するために、「する」「みる」「ささえる」の視点を踏まえ、また、多くの人々がスポーツに関わること、スポーツがまちの活性化につながるよう進めることを考え、以下の4つの基本目標を設定します。

これらの基本目標は、個々の施策が目指す目標や方向性を示しています。

基本目標 1

スポーツに親しむきっかけづくりの推進

スポーツに親しむきっかけをつくることから始めます。
多様な機会を活かして、スポーツに親しむ機会の充実を図ります。

基本目標 2

スポーツを楽しむ機会の充実

スポーツを楽しむ機会の充実を図ります。
新型コロナウイルス感染症のまん延により仲間が集まり楽しむことの我慢を強いられました。「新しい日常」の中で、再度、体を動かすことの素晴らしさを知る環境や、スポーツに関わる機会を構築します。

基本目標 3

スポーツを続けるための支援

スポーツを続けることで生活を豊かにします。
生涯に渡りスポーツを楽しみ、続けることが必要です。年代毎にスポーツを支援します。

基本目標 4

スポーツによる地域活性化の推進

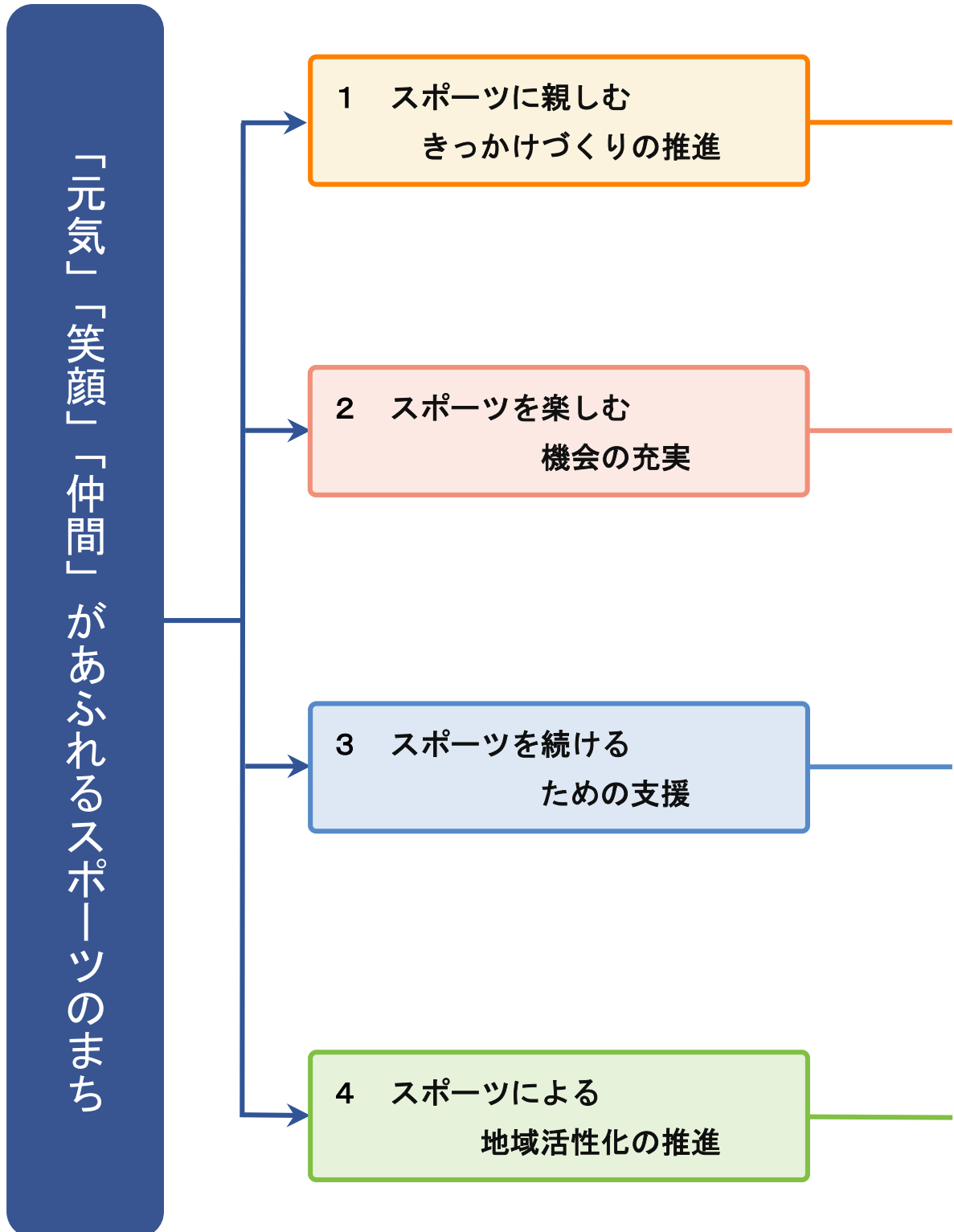
スポーツで形成された出会いや交流などを地域づくりにつなげます。
スポーツにより出会えた仲間を増やすことにより、活気ある地域づくりへとつなげていきます。

3 計画の体系


基本理念の実現に向け、4つの基本目標と18の施策を定めます。


基本理念


基本目標




施策

- 
- 1-1 スポーツに身近に触れる機会の拡充
 - 1-2 スポーツ観戦機会の活用促進
 - 1-3 スポーツ教室の活用促進
 - 1-4 アスリートと触れる機会の充実

- 
- 2-1 総合型地域スポーツクラブの活用
 - 2-2 特色あるスポーツイベントの充実
 - 2-3 誰もが楽しめるスポーツの推進
 - 2-4 市民の多様なスポーツへの対応
 - 2-5 施設の活用・整備

- 
- 3-1 幼児期のスポーツ環境の充実
 - 3-2 小中学校等でのスポーツ環境の充実
 - 3-3 青年期・成人期のスポーツ環境の充実
 - 3-4 高齢期のスポーツ環境の充実
 - 3-5 スポーツ関連団体の支援・連携と個人への支援・表彰
 - 3-6 スポーツ指導者の活用・支援

- 
- 4-1 スポーツを通じた地域での交流促進
 - 4-2 民間事業者との連携
 - 4-3 スポーツ以外のイベントへの参加